

学校だより



ひばりっ子

平成29年度 第10号

H30. 1. 11

入善町立ひばり野小学校

学校教育目標・・・自ら学び、心豊かに生き生きと活動する児童の育成

いよいよ まとめの3学期

校長 松田 博 昭

初春のお喜びを申し上げます。旧年中は、本校教育活動にご理解とご支援を賜り、本当にありがとうございました。本年もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

2学期は「運動会」に始まり、たくさんの行事がありました。1・2年生の「秋まつり」、3・4年生の「宿泊学習」、5・6年生の「寿楽苑訪問」等、子供たちがその中で自分の役割をもって活躍している姿を見て、一人一人の成長を実感することができました。10月から全校児童が取り組んだ持久走では、互いに競い合い、励まし合って全員が記録を伸ばしました。そして6年生の女子3名が、県の駅伝大会等に町や郡の代表として出場し、活躍しました。



離任式



雪遊び

12月中旬には校庭に雪が積もり、そり滑りをしたり雪山を作ったりと、元気に雪遊びをする姿が毎日のように見られました。また、どの学年でも書き初め大会に向けて熱心に練習し、初めの頃とは見違えるような字が書けるようになりました。

終業式では、みんなにがんばったことを思い出してもらい、2学期を振り返りました。また、1年生は10月から3か月間、担任としてたくさんのことを教えてくださった上田香織先生に感謝の言葉を伝えて、みんなでお別れを惜しましました。

いよいよ3学期が始まりましたが、ご家庭や地域の皆様のおかげで大きな事故もなく、朝早くからみんなの元気な姿を見ることができました。始業式では、これからできることを一つ一つ増やし続けることが、目標に近づき、進級や進学への準備になることを話しました。始業式後の書き初め大会では、どの子供も真剣に筆を走らせていました。

これまでのまとめをしっかりとて、子供たちが胸を張って進級、進学できるように、職員一同力を合わせて取り組んでまいります。そのためにも、お家の方とともに、できたことを誉め「子供たちのよさ」をさらに伸ばしていこうと思っています。今後ともご協力よろしくお願いいたします。



書き初め大会

「新年のちかい」発表

—1月9日（火）—



始業式の後、学年代表の児童が「新年のちかい」を発表しました。少し緊張しながらも、自分が決めた目当てを堂々と発表しました。「忘れ物をしないように、自分で確認します」「はやぶさ（二重あや跳び）ができるようにたくさん練習したい」「大きな声で顔を見て挨拶したい」「運動会で優勝できるように体力を付けたい」「苦手なことを自主学習で復習して中学校でも生かしたい」など、誓いの言葉には、自分をさらに成長させようとする意欲が感じられ、聞いている方もやる気が出てきました。全校の子供たちが、それぞれの決意を忘れずチャレンジし続け、ワンダフルな一年になることを願っています。

校内書き初め大会

—1月9日（火）—

一言も私語の聞こえない厳粛な雰囲気の中、全校児童が書き初めに取り組みました。一文字一文字に心を込めて真剣に書き進める姿は、見ていても感動しました。できあがった作品は、冬休み前より格段に上達しており、家での努力のたまものだと感心しました。作品は、校内書き初め展として、2月の学習参観まで学習センターに展示しております。ぜひ力作をご覧ください。



インフルエンザ・ノロウイルスの予防を！

県内・町内で、インフルエンザとノロウイルスの感染が広がりはじめています。学校では、手洗い・うがい、換気等を徹底し、感染の拡大防止に努めています。

今後、さらに感染の拡大を防ぐために、ご家庭でも、たっぷりの休養を取る、外出時にマスクを着用するなど、ご協力をお願いいたします。

書き損じハガキ ご協力のお願い

年末にもお知らせしましたが、年賀状等で書き損じのハガキがありましたら学校へ持たせてください。集まった書き損じハガキは、富山県PTAの基金として活用されます。児童玄関に回収箱があります。ご協力よろしくお願いいたします。